

伏見諭・標準化委員会委員長、国際標準化貢献者表彰を受賞

10月5日、平成27年度工業標準化事業表彰(経済産業省主催)式典が都市センターホテルにおいて開催され、JISA 標準化委員会委員長の伏見諭氏(東海大学)が国際標準化貢献者表彰(産業技術環境局長表彰)を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

伏見委員長には、長年にわたり、JISA の標準化事業の推進にご尽力され、この間のご功績によりこのたびの受賞となりました。

※経済産業省ウェブページ

<http://www.meti.go.jp/press/2015/10/20151002002/20151002002.html>

「平成27年度工業標準化事業表彰受賞者功績等紹介」に掲載された同氏の主な功績は、以下のとおりです。

ISO/IEC JTC1/SC7(ソフトウェア及びシステム技術)のWG24(小規模組織のソフトウェアライフサイクル)において、日本の主査としてプロセス改善をガイドする規格の制定を提案。さらに、各産業分野で小規模企業がソフトウェア信頼性に資するプロセス基準を設定しやすいようにする規格の制定をエディタとして推進するなど、国際標準化に貢献。また、ISO/IEC JTC1/SC27(セキュリティ技術)向け特別リエゾングループを長年統括し、ソフトウェア技術とセキュリティ技術の連携を国際的に強化・推進。

(尾股)